

5 ('90 お茶の水女子大)

【難易度】…標準

a を整数, n を自然数とし, $f(x) = x^4 + 3ax^2 + 2ax - 2 \cdot 3^n$ とおく.

(1) 有理数 r が $f(x) = 0$ の解であれば, r は整数であることを示せ.

(2) a が $f(x) = 0$ の解であるとき, a および n の値を求めよ.

【テーマ】: 整数問題

方針

(1) は, $r = \frac{t}{s}$ (t, s は互いに素な整数, $s \neq 0$) などと置いて, $s = 1$ となることを示します. (2) では, 素因数分解の形から a がとる値の可能性を絞っていきます.

解答

(1) s, t を互いに素な整数とし, $s \neq 0$ に対して $r = \frac{t}{s}$ とおくと, 題意より

$$\left(\frac{t}{s}\right)^4 + 3a\left(\frac{t}{s}\right)^2 + 2a\left(\frac{t}{s}\right) - 2 \cdot 3^n = 0 \iff \frac{t^4}{s} = -(3ast^2 + 2as^2t - 2 \cdot 3^n s^3)$$

となり, a, s, t, n が整数であることから, 右辺は整数となる. 左辺が整数となるためには, s, t が互いに素な整数であることから $s = \pm 1$ となるので, $r = \pm t$ となり, r は整数であることが示された. (証明終)

(2) a が $f(x) = 0$ の解であるとき,

$$a^4 + 3a^3 + 2a^2 - 2 \cdot 3^n = 0 \iff a^2(a+1)(a+2) = 2 \cdot 3^n$$

が成り立つ. ここで, a が整数で右辺には素因数 2 が一つしかないので, a は奇数となる. このとき, a^2 , $a+2$ は奇数で, $a+1$ は偶数となるので,

$$a+1 = \pm 2 \quad \therefore a = -3, 1$$

となる.

(i) $a = -3$ のとき, $a^2(a+1)(a+2) = (-3)^2 \cdot (-2) \cdot (-1) = 2 \cdot 3^2$ となるので, $n = 2$

(ii) $a = 1$ のとき, $a^2(a+1)(a+2) = 1^2 \cdot 2 \cdot 3 = 2 \cdot 3$ となるので, $n = 1$

以上より, 求める a, n の組は,

$$(a, n) = (-3, 2), (1, 1) \dots \dots (\text{答})$$

解説

整数問題と論証が混ざった問題です. 考え方は頻出で一度は経験しておきたい問題です. (1) では, 証明の道筋がきちんと立てられるか, (2) では, 素因数分解された形から a の値を絞り込めるかどうかポイントになります. 右辺に 2 が一つしかないことから a は奇数と断定しています. それは, もしも a が偶数であれば a^2 があるので, 素因数 2 が必ず 2 つ以上出てくるという理由からです. 整数問題は, 論証との融合も多く解答の仕方を経験しておかないと難しいので, 多くの経験値を積んでおきましょう.